入出庫在庫管理システム

Uni Picking
ユニピッキング

入出庫在庫管理システムは、さまざまな業種・業態に対応でき、
正確で素早い業務管理ができるため、効率を飛躍的に高め、生産性向上に大変貢献します。

導入事例

■ 入庫

システム導入後：ハンディターミナルを使用

1. 社内現品票をスキャンする。
計量器の画面に部品コードが表示されます。
※付属の専用バーコードスキャナー使用

1.ＨＴ＊で社内現品票をスキャンする。
計量器の画面に商品コードが表示される。
＊ＨＴとは、ハンディターミナルのこと。

2. 部品をはかる。
※ラベル印刷ではない。

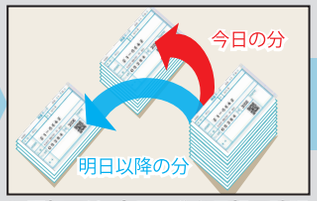
3. 計量したものを箱に入れる。

■ 出庫

システム導入前：目視で作業／システム導入後：ハンディターミナルで作業し、パソコンで管理

システム導入前

1. 事務所では、お客様からメールが送られてきます。
■出庫指示データ（テキストデータにて）
管理しやすいように Excel に変換します。
今日の分だけの指示書を印刷する。
■現品添付ラベル（PDF ファイルにて）
ラベルを印刷して今日の出荷分だけを仕分ける。
現場にラベルを持っていく。



2. 現場では、今日の分を目視で確認。
出庫指示データを見ながら、社内現品票とお客様の現品票を目視で出荷日や部品等を確認する。

3. 目視で数量確認。

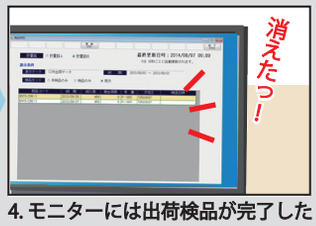
4. 管理者が目視で最終確認。
出荷検品が終わったもののメモと現物を管理者がすべて目視で最終確認する。
レ点を付け、担当者のサインをする。

システム導入後

1. 出庫指示データをシステムで取込。
ワンクリックで取込

2. モニターに表示。
ＨＴで出荷日などを指定すると、パソコンに作業モニターが表示される。

3. ラベルをスキャンして計算する。
①社内現品票、現品添付ラベルを順次にスキャンする。
②計量器の画面に部品コード、出荷指示数が表示される。
③計量されるとラベル印刷される。
④袋詰めして、ラベルを貼る。



4. モニターには出荷検品が完了したものが消える。
モニターに表示されているものは３０秒で自動更新される。

実際に当該のお客様は、現場作業だけでも
2 時間以上の短縮がありました。
目視の負担も**大幅軽減**されました。

※写真はイメージです。

幅広いニーズに対応できるシステムです。

入出庫在庫管理システム「ユニピッキング」システムを使えば、細やかな在庫管理、保管業務の品質向上とトレーサビリティなど使う方の視点に立った操作性と便利機能がカスタマイズできます。

入出庫在庫管理システムでできること

パソコンで指示と確認ができます。

■ 出荷検品の指示

出荷の指示は、出荷指示画面からの入力、または荷主からの出荷指示データの取込ができます。ピッキングリストや納品書などが印刷できます。

■ 在庫一覧表

在庫一覧表は、商品別、ロット別に画面に表示、または印刷することができます。

■ トレーサビリティ

トレーサビリティは、画面で納入先や出荷日などで検索表示できますので、問い合わせにも迅速に対応できます。

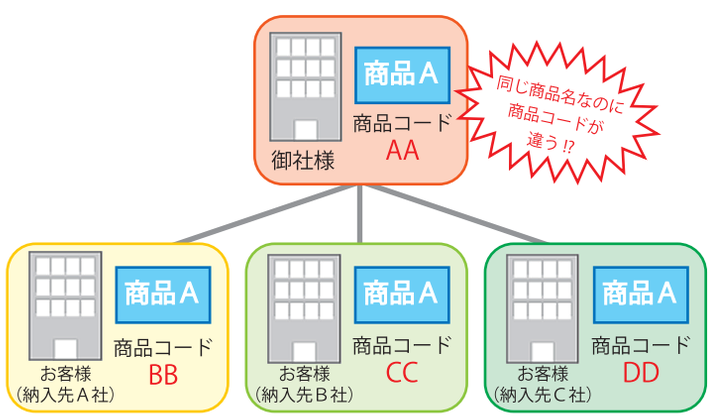
■ 検品状況の把握

検品状況はリアルタイムで確認できます。

入出庫在庫管理システム「**ユニピッキング**」は、カスタマイズができるので、他にもいろいろなことができます。お気軽にお問い合わせください。

カスタマイズ

同じ製品でも他社によって仕様や商品コード、現品票などが違う場合があります。違うところは目視などで人間がチェックしなければなりません。人間がチェックするということは、ミスが発生してしまう可能性があります。また既存のシステムでは、カスタマイズが容易ではないため、使う方の視点に立ったシステムとはかけ離れてしまいます。
そんな時、自分好みにカスタマイズできるシステムだと、使う方の視点に立った操作性や機能がさらに向上します。



システムを使うことで
人為的ミスや作業ミスの軽減＝

時間短縮　**品質安定**　**コスト削減**

UniCalc

株式会社 ユニカルク
http://www.unicalc.co.jp/

〒422-8076
静岡県静岡市駿河区八幡3-10-4
TEL. 054-284-2740
FAX. 054-284-0184

● お問い合わせは、下記販売店まで。